

あいさい通信

発行：あいさいボランティアガイドの会 編集：若山
 愛西市森川町井桁西 27 愛西市観光協会内
 電話：0567-55-9993

早春のお祭り

あちらこちらで早春の祭が開催されていますが、旧暦に合わせて開催されることもあるため、新暦では2月や3月になってしまうことも多いです。でも、季節のお祭りは旧暦の方が季節にあって自然に感じられる気がします。愛西市内外でも新春を祝う下記伝統的民俗行事が開催されます。新成人を祝う、一年の家内安全・五穀豊穡を祈る、占うなど、季節のお祭りに参加してはいかがでしょうか。



<写真：1月4日、愛西市町方町姥ヶ森神社の茅ノ輪くぐり神事：神事で茅ノ輪をくぐった後、一年間無病息災のご利益があるとされる黄色い御幣付きの茅ノ輪の破片を持ち帰りました。>

愛西市近隣で開催される『早春のおまつり』

オビシャ（二子町の白山神社）<市文化財>	2月11日（祝）	午後2時頃より神事開始 <毎年：2月11日>
勝軍延命地蔵堂の餅投げ（西條町の地蔵堂）	2月22日（日）	午後3時より仏事開始 <毎年：2月24日前後の日曜日>
管粥神事（日置町の八幡宮）<市文化財>	3月5日（木）	午前5時より神事開始 <毎年：旧暦の1月15日>
おこわ祭（勝幡町の勝幡神社）<国選文化財>	3月8日（日）	午前10時頃より神事 <毎年：3月の第②日曜日>
開扉祭：おみと祭（津島市の津島神社）	3月20日（金）	午後7時頃 松明点火 <毎年：旧暦の2月1日（立春）>

なにっ?? 「左 あき江」？

東海大橋の袂、藤ヶ瀬町で変なモノを発見しました。小さな神社(祠)の境内にある社旗掲揚柱となっている石柱に文字が彫られています。社旗掲揚柱に「左 あきえ 右 うたす」、えっ?、これっ?なにっ??・・・。

「あきえ」とは東海大橋の対岸にあたる現在の海津市海津町秋江であり、「うたす」とは愛西市鵜多須町です。石柱に昔の道標が使われているらしく「左 あきえ 右 うたす」と書かれています。この付近は、江戸時代に高須と名古屋をつないだ高須街道が通っており、現在の東海大橋である秋江の渡しへの道と鵜多須代官所への道との分岐点の道標と思われます。この石柱がある場所は、横井也右の墓碑がある西音寺から南東約100mの場所です。



V G 2月定例会の予定

日時：2月15日(日) 9時～

集合場所：愛西市文化会館

内容：定例会

あいさいボランティアガイドの会 1月定例会 議事録

◆会議(1月18日(日) 9～11時、於：愛西市文化会館、26名出席)

下記内容で協議しました。

①1月31日(土)「あいさいの日」、愛西市観光協会が主催する「あいさいフェスティバル」の事業内容について紹介し、あいさいボランティアガイドの会としての協力体制を確認しました。協力いただける方は当日午前8時30分集合となります。

なお、「あいさいフェスティバル」に伴い、1月28日(水)7時20分頃、「立田道の駅」で、名古屋テレビ「ドデスカ!」の生中継が予定されています。また、1月30日(金)午後、展示準備、リハーサルや資料搬入などを予定しています。

「愛西市の歴史コーナー」では、みなさんのご協力により愛西市の文化財が一同に展示される予定です。日置町にある日置八幡宮所蔵の日本最古の獅子頭、藤ヶ瀬町に伝わる俳句軸装、尾張津島天王祭で使用される市江車(東保町)の布鉾、勝幡町の勝幡神社「おこわ祭」で使用される樽などです。

②「観光船部会」が使用しているガイドマニュアルを配布し、ガイド内容について説明があり、来年度の船頭部会の増員依頼がありました。3名が実習を希望されました。

来年度の観光船事業は、3月28日(土)に運航開始されます。

③佐屋立田と佐織八開の2分科会に分かれて意見交換会を実施しました。佐屋分科会の資料を2月定例会に配布する予定とします。

④その他：初地蔵(1月24日)、視察バスツアー、などについて